

## 保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼下さい。

形名	変速刃物とぎ機 STD-135F		※お買い上げ日	保証期間
			年 月 日	1 年
※お客様	ご住所	〒		
	ご芳名			
	電 話	( )		
※販売店	住 所 店 名	☎ ( )		

(注)※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
  - (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
  - (ロ) お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
  - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
  - (ニ) 車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
  - (ホ) 本書のご提示がない場合。
  - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、当社までご相談ください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保存してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

お客様  
相談窓口

商品・修理品についてのお問い合わせは…

☎ 03-3252-8861

修理品の送り先…

〒340-0002 埼玉県草加市青柳6-30-9

株式会社 新興製作所 埼玉工場

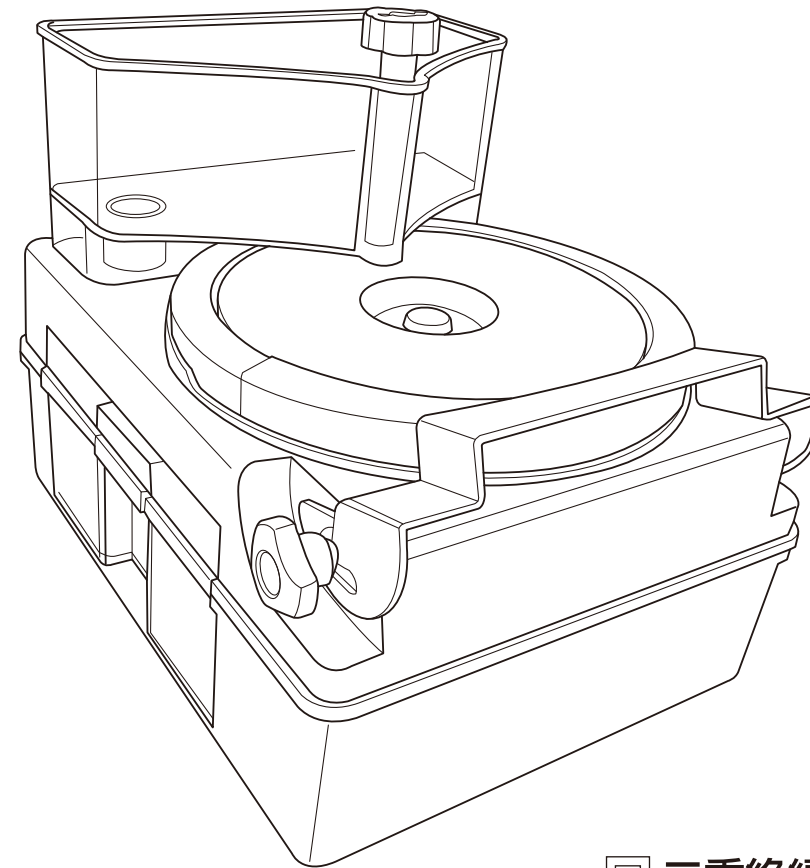
TEL:048-931-4151

**SHINKO** 株式会社 新興製作所

〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町11番地 TEL03-3252-8861 FAX03-3254-2600

## 変速刃物とぎ機

# STD-135F 取扱説明書



☐ 二重絶縁

このたびは変速刃物とぎ機をお買い上げいただきましてありがとうございます。

ご使用に際しては、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

お読みになった後は、必ず保存してください。

### 安全にご使用いただくために特に注意していただきたいこと

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次の「△警告」を必ず守って下さい。
  - ご使用前に、この「△警告」をよくお読みの上、指示に従って正しくご使用下さい。
  - お読みになった後は、電動工具をお使いになる方が、いつでも見られる所に保管して下さい。
- ※本文は共通事項であり、製品により合致しないことがあります。

## △ 警告

### 1.作業をするときの服装について

- 電動工具を使用するときは長袖、長ズボン、帽子、保護メガネ、手袋等を必ず身につけて下さい。屋外作業するときはゴム手袋、滑り止めのついた履物をおすすめします。
- 作業中、本工具（砥石等）の破損、加工する材料が急に回転したり、飛んだとき、思わぬけがの原因となります。
- 作業中はだぶだぶの衣服や、ネクタイ等は着用しないで下さい。
- 作業中、回転部に巻きこまれ思わぬけがの原因となります。
- 粉じんの多い作業のときは、保護メガネ、防じんマスク等を着用して下さい。

### 2.作業をする場所について

- 作業場、作業台は整頓して、きれいなところで作業をするようにして下さい。
- ちらかった作業場、作業台は事故の原因となります。
- 作業は常に明るい場所で行うようにして下さい。
- 暗い場所での作業はけがの原因となります。
- 電動工具のモーターが回転するときに火花が発生します。又、研削するときに研削粉が火花となって飛散します。可燃性の液体やガスのある場所では絶対に使用しないで下さい。
- 可燃性の液体やガスに引火しますと火災や爆発の恐れがありますので、特に注意が必要です。
- 作業場は作業員以外は近づけないで下さい。又、作業員以外の人には電動工具や電源コードに触れさせないで下さい。
- 作業場の近くに作業員以外の人がいったり、電動工具に触れたりしますと思わぬけがの原因となります。
- 電動工具は雨の中、湿気の多い場所では使用しないで下さい。
- 感電の恐れがあり大変危険です。

## △ 警告

### 3.電気について

- 使用電源は銘板に表示してある電圧でご使用下さい。
- 表示を越える電圧で使用しますと回転が異常に高速となったりし、機体が破損する恐れがあり危険です。
- 感電防止のため漏電しゃ断器が設置されていることをご確認下さい。2重絶縁品を除き、必ずアースを接地して下さい。

### 4.取扱について

- 電動工具を使用するときは取扱方法、作業の仕方、周囲の状況等に十分注意をして作業をしてください。
- 電源に電源プラグを差し込む前に本機のスイッチを切ってください。
- スイッチを入れたまま電源プラグを差し込みますと、不意に起動して思わぬ事故の原因となります。
- ご使用前に本機に損傷がないか、正常に作動するか、工具（砥石等）にひび割れ、キレツがないか、ネジが確実に締まっているか、工具（砥石、ドリル等）が確実に付いているかをご確認ください。万一、本機に損傷、異常がありましたら取扱店、又は当社に修理を依頼して下さい。
- ネジがゆるんでいたり、工具が正確にセットされていない時は本機の破損、けがの原因となります。
- 初めて本機を使用するとき、工具（砥石、ドリル等）を交換したときは3分以上試運転をしてください。その日の作業のときは開始前に1分以上回転させてください。
- 試運転をしないで作業を開始しますと、思わぬけがの原因となります。
- 作業の都合で保護カバーを取り除いたり、改造はしないでください。
- 規定外の方法でご使用になりますと本機の破損、けがの原因となり大変危険です。
- 運転中は回転部、工具の作動部（砥石、ドリル等）等には絶対に触れないでください。
- 本機の点検、掃除、工具（砥石、ドリル等）の交換等のときは必ずスイッチを切り、差し込みプラグを抜いてください。又、作業が終わりましたら必ず差し込みプラグを抜いてください。
- スイッチ、差し込みプラグを入れたまま点検、掃除、工具の交換、放置等をしますと不意に起動して思わぬけがの原因となります。

## ⚠ 警告

- 運転中、本機の調子が悪くなったり、異常に気がついたときはスイッチを切り、電源プラグを抜き、点検、修理に出してください。
- 異常な状態で連続運転しますと、本機の破損を招くばかりでなく大変危険です。
- コードを持って本機を運んだり、コードを引いて電源プラグを抜いたりしないでください。又、コードが刃物などの鋭利なもの、高熱のものに触れないように注意してください。
- コードが損傷しますと大変危険ですので直ちに交換をしてご使用ください。
- 工具(スパナ、ネジ回し等)は、運転前に必ず本機から取り除いてください。
- 工具を本機や至近に置いて運転させますと思わぬけがの原因となります。
- 本機は取扱に不慣れな人、正しい操作のできない人には絶対に使用させないでください。
- 加工するものはクランプや万力でしっかりと固定して加工をしてください。
- 加工するものがしっかりと固定されていないときは、材料がとんだり振りまわされて思わぬ事故の原因となります。
- 電源プラグを差し込み、スイッチに指をかけて運ばないでください。
- 不意に回転して思わぬけがの原因となります。
- 安全に能率よく作業をするために、本機的能力を超えた無理な作業はしないでください。
- 能力を超えた作業は本機の破損のみならず寿命を短くします。又、けがの原因となります。

### 5. 手入と保管について

- 常に本機の手入れに心がけ、長期間安全にご使用ください。
  - 使用後よごれたままで湿度の高いところに放置しますと、本機の寿命を短くします。
  - 刃物類は常に手入をして良い切れ味でご使用ください。
  - 切れ味が悪いと仕上り面が悪くなるばかりでなく、モートルに負荷が多くかかり作業能率が悪くなります。
  - 本機を常に安全に能率よくご使用していただくため、定期的に点検をしてください。
  - 修理、点検は販売店、又は当社にお申し付けください。
  - 作業が終わりましたら塵を取り除き、手入をしてお子様の手のとどかない湿気の少ないところに保管してください。
- ☞前記は電動工具を使用するときの共通の注意事項です。製品により合致しないところがあります。

## 変速刃物とき機使用上のご注意

先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、変速刃物とき機としてさらに次に述べる警告・注意事項を守ってください。

## ⚠ 警告

- 本機が輸送途中において衝撃等により接続金具が外れて破損することがあります。使用前に必ず各部を確認してください。破損したままご使用になりますと、思わぬ事故の原因になります。
- 使用前に電源コード、差込みプラグを点検してください。電源コード、差込みプラグを傷んだまま使用しますと、火傷、感電、火災の恐れがあり危険です。
- 使用電源は、銘板に表示してあるAC100Vの電圧でご使用下さい。表示を超える電源に接続しますと、モーターの回転が異常に高くなり、本機が破損する恐れがあり危険です。
- 差込みプラグを電源に差しこむ前に、スイッチが切れていることを確認してください。また、使用後はスイッチが切れていることを確認し、プラグを電源から抜いてください。
- 本機は水を使用しますので、感電事故のないように充分注意して使用してください。
- 本機を雨中や湿気の多いところで使用したり放置しないでください。またぬれた手で、差込みプラグに触れないで下さい。感電の恐れがあり危険です。
- 使用前にトイシに亀裂、割れがないことを確認してください。亀裂、割れのままご使用になりますと、トイシの破損により大変危険です。
- トイシの固定ネジが正確に締まっているかを確認してください。固定ネジの締め付けが不十分ですと使用中に、トイシが外れて大変危険です。
- 回転中はトイシに手を触れないで下さい。また、身体に近付けないでください。トイシは高速で回転をしていますので大変危険です。
- 小さいお子様や、不慣れな方には使わせないで下さい。また、近づかないように注意して下さい。思わぬ事故の原因になります。
- 作業者は、長袖、長ズボン、保護メガネ、マスク等を必ず身につけてください。研削粉や火花が飛び散り、火傷や目、口に研削粉が入る事があり危険です。
- 可燃性の液体やガスのある所では絶対に使用しないで下さい。可燃物の近くで使用しますと、引火、爆発の危険があります。
- トイシの交換をするときは必ずスイッチを切り、差込みプラグを電源から抜いて交換をしてください。不意の起動により、思わぬ事故の原因になります。
- 使用中、本機の異常に気づいたときは直ちにスイッチを切り、プラグを電源から抜いてお買い上げの販売店、または弊社にご連絡ください。(または修理に出してください。)

## ⚠ 注意

- ご使用前に、取扱説明書に記載されている**付属品に、損傷がない**ことを確認してください。
- 付属品の取付け**は、取扱説明書に従い確実に取付けてください。
- 無理に押し付けて**、回転数が大幅に低下するような負荷をかけないでください。作業能率が低下するだけでなく、本機の寿命が短くなります。
- 本機には簡単な刃物ガイドがついています。うすい刃物や角度の小さい刃物、刃先が曲がっている刃物等には合わないことがあります。このようなときは、刃物ガイドを取り外して刃物（刃先）に合わせて研いでください。

## 仕様明細

型 式	STD-135F
電 圧	AC100V
周 波 数	50/60Hz
全 負 荷 電 流	0.4A
消 費 電 力	40W
回 転 数	変速300~600min <sup>-1</sup>
絶 縁 方 式	二重絶縁
電 源 コ ー ド	1.8m
ト イ シ 寸 法	外径135×厚み18×穴径45mm
質 量	2.6kg
定 格	30分

※本機は改良のため、予告なしに仕様変更することがあります。

## 延長コードのご使用ついて

※電源が離れていて延長コードが必要なときは、最高の能率でご使用いただくために、十分な太さのコードを、できるだけ短くご使用ください。

※コードの太さ(導体公称断面積)と最大長さの関係(ご参考)

コードの太さ(導体公称断面積)	コードの最大長さ
1.25 mm <sup>2</sup>	15m
2.0 mm <sup>2</sup>	20m

※**図**ドラム式の延長コードをご使用の場合は、使用中の発熱などによる電圧降下を防止するため、コードはすべて引き出してご使用ください。

## 部品の名称

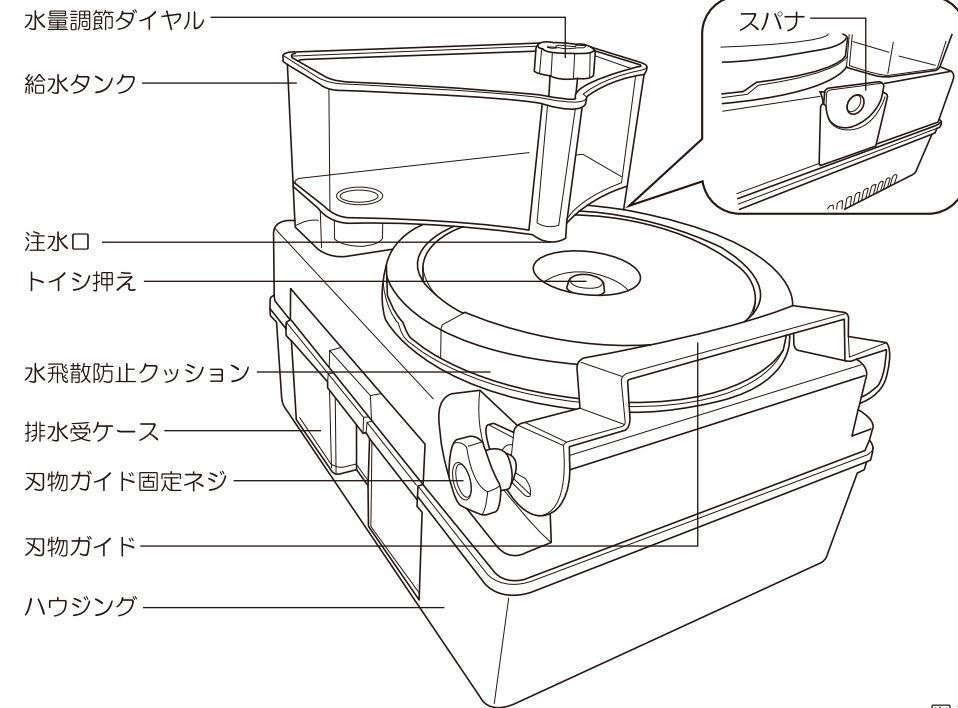


図1

## 標準付属部品

ト イ シ	中トイシ (#1000)	本機にセット	1
ス パ ナ	トイシの交換に使用	//	1
給 水 タ ン ク	水量調整ダイヤル付き		1
排 水 受 け ケ ー ス		本機にセット	1
ト イ シ 押 え		//	1

## 用 途

- 包丁、ノミ、カンナ、彫刻刀などの小型刃物の刃とぎに簡単な刃物ガイドがついています。うすい刃物や角度の小さい刃物、刃先が曲がっている刃物等には合わないことがあります。このようなときは、刃物ガイドを取り外して刃物(刃先)に合わせて研いでください。

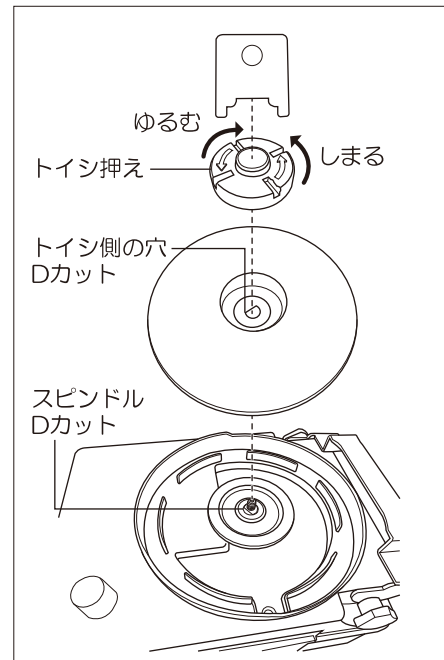
## 作業前の準備

### ⚠ 警告

- ご使用前に、取扱説明書に記載されている**付属品に、損傷がないことを確認**してください。
- 付属品の取付け**は、取扱説明書に従い**確実に取付けて**ください。
- トイシの交換**するときは必ず**スイッチを切り**、**差し込みプラグを電源から抜いて交換**してください。不意の起動により、思わぬ事故の原因になります。
- トイシの固定ネジが正確に締まっているかを確認**してください。固定ネジの締め付けが不十分ですと使用中に、トイシが外れて大変危険です。
- 本機を雨中や湿気の多いところで使用したり放置しないでください。また**ぬれた手で**、**差し込みプラグに触れないで**下さい。感電の恐れがあり危険です。
- 本機の側面に排水口がついています。長期間使用しますと、排水口に**とぎかすが付着**したり、**ゴミが入って排水ができなくなる**ことがあります。ときどき確認して、詰まっているような場合は取り除いてからご使用ください。
- 本機には簡単な**刃物ガイド**がついています。うすい刃物や角度の小さい刃物、刃先が曲がっている刃物等には**合わない**ことがあります。このようなときは、刃物ガイドを取り外して刃物（刃先）に合わせて研いでください。

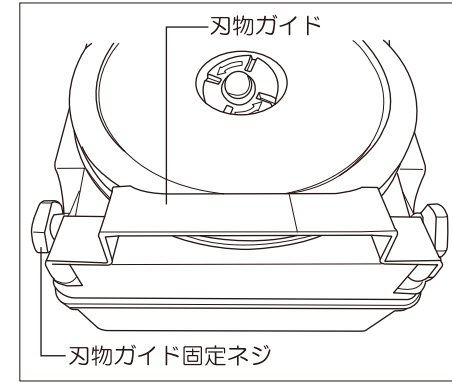
## トイシの交換方法

- 水飛散防止クッションを外してください。
  - 刃物ガイドを邪魔にならない角度にしてください。
  - 付属のスパナでトイシ押さえを右(矢印の方向)に回して外してください。
  - スピンドルDカットとトイシ側の穴Dカットを合わせて装着してください。
- ☑トイシ装着後にトイシが正確に入っているか確認してください。正確に入っていないとトイシの振れの原因にもなります。付属のスパナでトイシ押さえを左(矢印の方向)に回して締めてしてください。



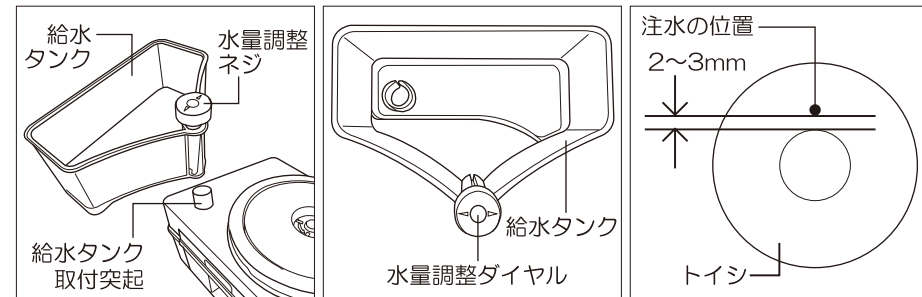
## 刃物ガイドの調整

- 刃物ガイドは、刃物に合わせて角度と高さを調整し刃物ガイド固定ネジでしっかり締め付けしてください。
- ☑刃物ガイドとトイシの間隔は1~3mm位が適当です。刃物に合わせて調整してください。
- ☑本機に付いている刃物ガイドは一般的な刃物用です。うすい刃物や角度の小さい刃物、刃先が曲がっている刃物等には合わないことがあります。このようなときは、刃物ガイドを取り外して刃物(刃先)に合わせて研いでください。



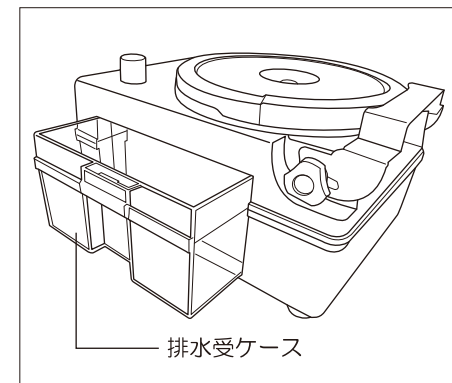
## 給水タンクの取付と調整方法

- 給水タンクの底についている穴を本体の給水タンク取付突起に合わせて差し込んで下さい。
- 給水タンクの水量調整ネジの矢印が真横になった状態で水がストップします。
- 水量を調整するときは左右どちらかに少しづつ回しますと調整できます。
- 給水タンクの注水口はトイシの中心に近いところに置いてください。注水口はトイシの内側2~3mm位の所が適当です。
- 給水タンクの給水は、給水タンクに表示してある赤線以上には水を入れないでください。



## 排水受けケースについて

- 本体左側に排水受けケースが収納されています。
  - 排水受けケースの水は、赤線まで溜まる前に捨ててください。排水受けケースを空にしてから元の位置に戻して使用してください。
- ☑給水タンクの水は満タンにせず7分目程度位いれてください。給水タンクの水を満タンにすると排水受けケースから溢れ出しますので調整して使用してください。



## ■水飛散防止クッションの調整方法

- 水はね防止の為にトイシの回りにクッションがついています。トイシの上面から1～2ミリ位上になるように調整してください。クッションの調整は手で簡単にできます。
- ☑クッションはスポンジ製ですので、研ぐ刃物が触れても刃物を傷つけたりすることはありません。

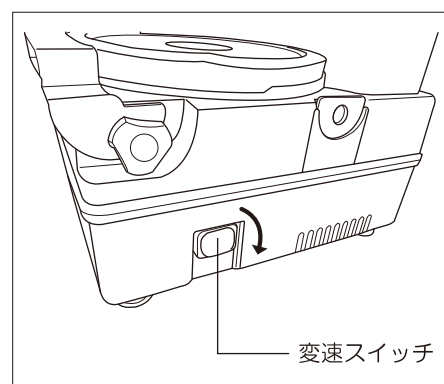
### ご使用方法

## ⚠ 警告

- 使用電源は、銘板に表示してある**AC-100Vの電圧**でご使用下さい。100Vのものを間違っ  
て200Vの電源に接続しますと、モーターの回転が異常に高くなり、本機が破損する恐れ  
があり危険です。
- 差込みプラグを電源に差しこむ前に、**スイッチが切れている**ことを確認してください。  
また、使用後はスイッチが切れていることを確認し、プラグを電源から抜いてください。
- 本機は水を使用しますので、感電事故のないように充分注意して使用してください。
- 使用前に**トイシに亀裂、割れがない**ことを確認してください。亀裂、割れのままご使用になり  
ますと、トイシの破損により大変危険です。
- 無理に押し付けて、回転数が大幅に低下するような負荷をかけないで下さい。作業能率が低  
下するだけでなく、本機の寿命が短くなります。
- 本機の定格時間は30分です。連続使用時間が30分を超えるとモーターが高温になりますので、こ  
のようなときは30分位休ませてください。

## ■スイッチの操作

- 本機後部にある、変速スイッチを矢印方  
向に回してトイシの回転速度を調整して  
ください。
- OFFに合わせるとスイッチが切れます。
- ☑本機は水を使用しますので、感電事故の  
ないよう充分注意して使用してくださ  
い。



## ・砥石の粒度と回転数

種類	粒度(＃)	回転数	砥石の寸法(mm)
仕上砥石	6,000	300	外径135×厚さ18×内径45
中砥石	1,000	450	//
荒砥石	180	600	//

☑砥石の回転数は本機の目安です。刃物に合わせて回転数を調整してください。

## ■刃物の種類

- 刃物には片刃と両刃があります。片刃を両側から同じように研ぐと切れなくなります。また両刃を片側から研いでも切れません。



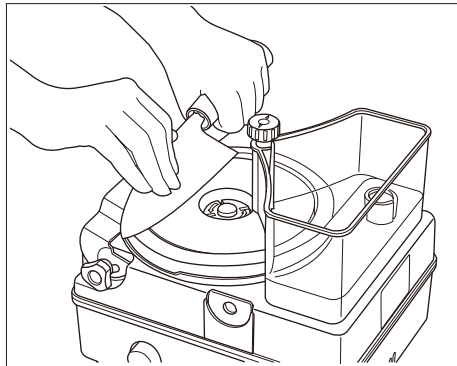
- 刃物(刃先)の種類は下図のようなものがあります。刃先に合わせて刃研ぎをしてください。

種類	菜切包丁	洋包丁(文化包丁)	刺身包丁	出刃包丁
形状				
名称	両 刃		片 刃	
刃とぎの方法	●刃の角度に合わせて、両面同じように研いでください。		●刃先の角度についている面を角度に合わせて研いでください。 ●裏面のかえりはトイシの回転を止めトイシに平にあてて軽くこするよう にしてください。	

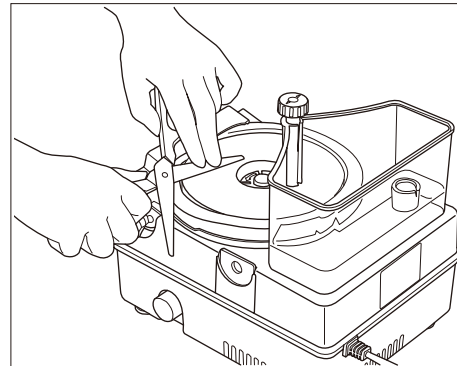
## ■刃物のとぎ方法

- スイッチを入れてトイシを回転させ、給水タンクの水量調整ダイヤルを回し水を出して下さい。
- 刃物を研ぐとき片方の手で柄の部分をしっかりとしぎり、片手で刃物の板部を押さえるようにしてください。包丁のような長目の刃物は左右に移動させながら研ぐと上手に研げます。
- ☑トイシが刃物に向かって回転する研ぎ方は、刃物の角度を急にしたり、力を入れすぎたりしますと、刃先がトイシに喰い込んで危険です。充分慣れてから刃先角度、刃物の形状、力の入れ方などに注意して研いでください。
- 片刃の刃物を研ぐときは、角度のついた面を研ぎ、指先で刃先のかえりをたしかめてください。かえりが感じられればほぼ研ぎ上がりです。裏面は回転を止めたトイシに平にあてて軽くこすってください。かえりがとれれば研ぎ上がりです。
- ☑本機には簡単な刃物ガイドがついています。うすい刃物や角度の小さい刃物、刃先が曲がっている刃物等には合わないことがあります。このようなときは、刃物ガイドを取り外して刃物(刃先)に合わせて研いでください。

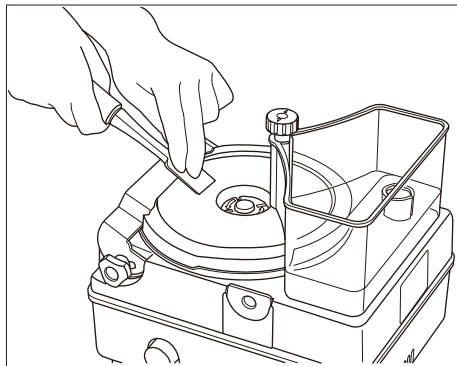
## ■刃物とぎ方法例



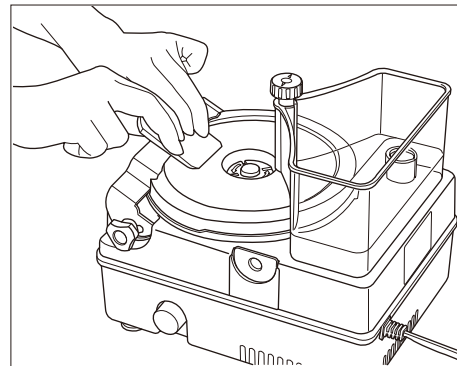
包丁



はさみ



のみ



かんざし

## 保守、点検について

- 保守、点検のときは必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから引き抜いてください。
  - 各部のネジがゆるんでいないか、定期的に点検をしてください。特にトイシの押えネジがゆるんでいないか、正確に締まっているかを確認してください。
  - 各部品にヒビ割れ、破損等がないか、定期的に点検してください。
  - 長時間使用しますと、トイシの下部の水受け、排水口にトギかすがたまります。トイシを取り除いて清掃してください。
  - トイシの表面は平らが良い研ぎの条件となります。長時間トイシの同じ部位を使用しますと、トイシが変形する事があります。このような場合は市販のトイシドレッサーで表面を平らに修正してください。
  - 作業が終わりましたら、本機に残っている水を捨て、清掃をし、湿気の少ない場所に保管してください。また、お子様の手のとどかない場所を選んでください。
- ※本機についてのお問い合わせ、修理等につきましては販売店、または当社までご連絡ください。